

村上市総合計画審議会 会議録

会議名	第2回 村上市総合計画審議会
年月日	令和6年8月1日(木) 15:30~16:30
会 場	村上市役所 5階 第5会議室
出席者	<p>【委員】 青山委員(オンライン)、飯塚委員、岩佐委員、佐々木委員、宍戸委員、仲委員、長島委員、畠山委員、八藤後委員</p> <p>【村上市】 須賀政策監 企画戦略課：山田(美)課長、忠課長補佐、中山係長、増子係長、山田(浩)主査、安藤主事</p>

議事内容

[進行]事務局	<p>1 開会 (あいさつ)</p>
会長	<p>2 挨拶 (あいさつ)</p> <p>3 報告 (1) 令和6年度第1回村上市総合計画審議会での意見に対する市の考え方 (資料1) (事務局が資料を説明)</p>
委員	<p>5ページの人権同和対策事業の意見について。3行目の途中からの意見の内容で「…実際には子どもたち自身が困難を抱えていることもあります。」という表現が少し弱いかと思います。「困難を抱えている子どもたちが一定程度います。」という表現が良いのではないかと思います。割合についても以前申し上げましたが、一定の割合で存在すると記載したほうが具体的になると思います。</p> <p>それから、同じ項目の下から五行目。「子どもたちが自分自身を受け入れ…」の箇所ですが、LGBTについての私の意見でしたので、「性自認など子どもたちが」というような、「性自認」という言葉を入れると、さらに分かりやすいのではないかと思いました。要は子どもたちが自分を受け入れができる環境や対応が大切だということです。</p> <p>その右側の意見に対する市の考え方ですが、3行目の「学校に当事者がある子どもがいた場合には」ですが、往々にして大人も子どもも、自分からなかなか言えません。小学校、中学校、大人になるまでカミングアウトできずに苦しんでいるという状況をよく聞いてますので、その辺りは「当事者の子どもがある一定程度存在するという認識を持って」、「アンテナを高く張って」というような文言等を入れて受け身ではなく積極的に感知する、寄り添うという表現を入れると、さらに良いのではないかと思います。</p>
会長	<p>「当事者である子どもがいる学校においては、以下、相談窓口の情報窓口など…」というふうにすればよろしいんじゃないかなと思われますので、事務局で検討してください。</p>
委員	<p>7ページ一番下の「成果指標だけの項目について」で、市の考え方は「新たに2月に指標を追加したため成果指標のみとなっています。」ですが、今後内容は充実していくのでしょうか。</p>
事務局	はい。おっしゃる通りです。

	<p>委員にお聞きしたいのですが、先ほどの LGBT の悩みをカミングアウトできない子どもたちがいる場合に、気づいてサポートできればいいのですが、なかなか気づけないことがあります。どのようにアプローチして、積極的にサポートすれば良いのでしょうか。</p>
委員	<p>自分の思いを自然に表現できる学級経営などの環境が重要だと思います。それから子どもたちに、LGBT の人は一定程度いて、お互に尊重して生きていくことが大事なんだよ、認め合って生きていくことが大事なんだよと子どもたちに伝えて、心を耕す必要があります。そうすることで自分自身も話しやすくなり、友達にも話せなかつたことが話せるようになります。繋がりが広がっていくのです。</p>
委員	<p>6 ページの一番下「雇用対策全般について」ですが、リクルートと連携を協定の締結をして採用方法のノウハウを市が獲得していくのは、とてもいいことだと思います。内容を読む限り、市内企業の魅力発信ができると村上市内外の若者などにも市内企業の魅力発信ができると書かれています。確かにその通りですが、村上市というと一次産業である農林業、漁業も非常に大事な産業であり、そこもまた人手不足が非常に問題になっています。市内の企業及び一次産業従事者など、より幅広く人材を獲得するための取組を進めていただきたいと思いながら、農林業商業全部含まれた人材獲得雇用促進という概念なのかを確認させていただきたいと思います。</p>
事務局	<p>リクルートに関しては、二次産業および三次産業を対象としています。一次産業については、縦割りになっていて申し訳ありませんが、農林水産課ではさまざまな対策を講じて人材の確保に取り組んでいます。</p>
委員	<p>一次産業に就職や就農する人の中には、農業以外の人も多いです。普通の大学の経済学や商学系を卒業して、自分の学んだことを農業の第一次産業に取り入れたいと考える学生がいます。農業は就農者を育てるというように分けるべきではないと感じました。縦割りとおっしゃいましたが、できるだけ横の連携も密にする方が村上市にとってメリットがあると思います。そういうシチュエーションがありましたら、横の連携をしていただきたいと思いました。</p>
事務局	<p>農業法人なども会社組織でやっていますので、リクルートのノウハウを使って募集をかけることは十分可能だと思いますので、その辺は連携させていただきたいと思います。</p>
委員	<p>前回申し上げた意見は、私の担当の領域があったのですが、総論として村上市の直面する大きな問題は、人口減少です。このことがあらゆる問題に通底する大きな問題です。少しでも解決に向けて市の様々な資源を集中していく視点が必要だろうという意味で申し上げたつもりでした。この会議の進め方で仕方がないのかもしれません、各論に分けて各部署のコメントを聞く進め方。例えば4ページの「学力向上対策事業」では、少子化が進むと学力が下がったり支援がなくなったりとか、でもそんなことはないという議論にされてしまったのですが、そうではなく、人口減少が様々な部分に悪影響があるという中の議論で私は申し上げたつもりでした。今回の答申（案）を見ても、中々通底する問題として人口減少の問題が正面に出ていません。問題の深刻さがぼかされてしまっているような答申になってしまっている事に少々懸念しています。</p> <p>市の限られた資源、人口をいかに回復に向けて努力するかということに集中する必要があるのではないかと私は考えていますので、難しい問題ではありますが横断的視点としてでも、前進的に人口回復に向けて取り組むような視点を持っていきたいということが加わっていただければと感じております。</p>

4 報告

	<p>(1) 第3次村上市総合計画等の進捗管理の答申文（案）</p> <p>(資料2)</p> <p>（事務局が資料を説明）</p>
会長	最初のリード文の4段落目、最後の段落の「まちの将来像」は「市」ではなく、「まち」でよろしいですか。ひらがなの「まち」。
事務局	ひらがなの「まち」です。
委員	6番の横断的視点について、横断的視点で進めていくことは、とても大切なことだと思います。そして男女共同参画の視点を入れてくださったことは、とても大切なことです。これが男性も女性も住みよいまち、活躍できるまち、そして先ほどおっしゃっていた人口減少の問題を解決する大きな窓口にもなるなと考えました。
会長	<p>人口減少について文章を挿入するとすれば、「6. 横断的視点」でしょうか。いわゆる横串三つに人口減少が入っていないのであれば、男女共同参画と同じように、この三つの横断的視点の他にもというと並列チックですので、「…に加えて、人口減少…、男女共同参画…」というような文章にするのはどうですか。</p> <p>「6. 横断的視点 3つの横断的視点に加え、人口減少は、様々な政策課題において主な要因となり、効果的な取組が求められています。また、男女共同参画の視点は」とつなげていって横に加えるということで、どうでしょうか。</p>
委員	横断的視点がボリューム的に小さいことが心配です。どうしても各論の議論になってしまふ。市の資源が分散されて、強力さが薄まっています。これからもっともっと横断的に頑張っていくんだというものがあって欲しいと感じています。
会長	次の段落、「また、限りある行政資源を有効に活用する観点からも、横断的視点に立って統一性のある施策の展開に努めてください。」でいかがでしょうか。
委員	今の委員のご意見を踏まえて、人口減少に対する一つの対策として、村上市に関係する人、人口を増やしていくという視点を入れてはいかがかと思います。関わりがないと人を呼び込むことはできませんので、村上市をより知っていただいて、村上市と繋がっていただく人口という水かさを増やしていくというような視点があつて、それが先ほど会長から仰っていただいた限られた資源を横断的、有效地に使って、そういう統一的な目標というか、そういうのがあってよろしいかなという気がいたしました。
会長	委員のご意見というのは、いわゆる「関係人口」でしょうか。
委員	その層が厚くなってくることで将来的に村上市に住んでみたい、或いは村上市とより関わりたいという人が増えてくると思います。関係人口の層を厚くすることは非常に大事かなという気がいたしました。
会長	横断的視点のほかにも人口減少対策、観光関係人口の底上げ、重層化、厚み増し的なメッセージを、審議会として市長にお伝えしたいということですね。
委員	数字が触れてある項目と触れてない項目があります。例えば成果指標の目標の達成が基本目標1と基本目標5に関しては、良い成果が出たということで数字を出しているのかと思います。逆に基本目標2、3、4はそうした定量的な数字が出ていません。出すのであれば全部出した方がいいかと思います。例えば、一番成果指標が目標に届かなかつた項目があれば、それも1つぐらいは入れて、よりこれから推進が求められる項目であります、というのがあった方が中立というか、ニュートラルなのではないかという気がいたしました。

会長	特に基本目標1については市として成績良かったから得意と言ってますけど、基本目標2と3は黙っている。むしろ審議会の意見として、こういうことをやつしていく必要があります、この取組に努めてくださいと言っていることは、ひっくり返して言えば、もっと頑張りましょうが多かったということですね。
事務局	委員のおっしゃる通り、基本目標2、3、4についても数字で示して、この部分はこれが足りないということを明確にした方が答申文として説得力があると思います。
会長	<p>基本目標2、3、4についても数字を入れるということで、事務局で文章を直してください。</p> <p>今後のスケジュールですが8月26日月曜日に市長に答申。それまでの間に来週中に事務局案を修正して、電子メールなりで委員にお送りする。3日か4日ぐらいで確認いただき、それを返信いただいて最終稿、これで市長に答申しますというのをまたお送りして、8月26日答申に臨むという段取りですね。そのようなスケジュール感で物事進めたいと思いますが、よろしいでしょうか。</p>
委員	基本目標1の2段落目で、高齢者のことだけ記載があるかと思いますが、高齢者と同じく障害を持たれている方についても孤立しないように、見守り支援の体制などについても記載いただいた方が良いかと思います。
会長	高齢者福祉や障がい者福祉については、孤立することがないよう、あるいは地域関係機関が連携して見守り支援体制など社会環境の整備を推進するようにしてくださいというような文言で委員のご指摘を踏まえ事務局で考えてください。

5 その他

- (1) 答申日時 8月26日（月）14:00～14:30
 　　(村上市役所 3階第2応接室)
 　　(事務局が説明)

6 閉会

〈あいさつ〉